

## 平成 26 年度職員提案制度実施要領

### 1 目的

職員の自由な発想による事務又は事業への取組みを奨励し、職員の業務改善に関する意識の醸成及び政策形成能力の向上を図ることで、市民サービスの向上と効果的な行政運営に資することを目的とします。

### 2 募集概要

#### (1) 自由提案部門

- ・平成 26 年度は課題（テーマ）を設定せず、事務又は事業に係る提案で実施されていないものとします。また、提案の内容毎に適した審査を行うため、今年度は政策に関する自由な未実施提案である「政策自由提案」と、汎用性の高い業務改善に関する未実施提案である「業務改善提案」に分け、各審査基準に基づき審査を進めることとします。
- ・個人（又はグループ）での応募に限ります。

#### (2) 実績提案部門（改善実績報告）

- ・職員の属する課等の事務又は事業に係る提案で実施済みのものとします。
- ・各部又は課の職場単位での応募に限ります。（※ 各部局は 1 件以上の提案をお願いします）

例) 窓口事務の流れを改善し、待ち時間を短縮できた。

業務フローの見直しを行い、事務処理時間の大幅な削減となった。

事務改善し、コストの大幅な削減を行った・・・etc.

### 3 実施スケジュール

#### (1) 募集期間（予定 平成 26 年 8 月 11 日～平成 26 年 8 月 29 日）

#### (2) 一次審査

一次審査は事務局並びに関連課（経営企画課、政策創造担当、財政課、職員課の次長・課長級職員）及び職員提案審査委員会による書面審査を行い、自由提案部門についてはプレゼンによる二次審査へと進む提案を決定します。実績提案部門については、褒賞の決定を行います。

※今年度は全職員の投票による審査は行わないこととします

#### (3) 二次審査（10 月下旬実施予定）

一次審査を通過した自由提案についてプレゼンによる審査を行い、提案内容の実施の可否、褒賞の決定及び表彰を行います。実績提案については、表彰のみ行います。

### 4 指示書に対する実績の報告について

#### (1) 指示書に対する実績報告

- ・平成 25 年度の職員提案について、その実現に向けた指示書が出された提案に対する現在の

取組み状況を報告していただきます。

- ・実績の報告時期は、10月8日（水）とします。
- ・報告内容は、職員提案審査委員会において審査し、めざましい成果が得られたものについては、実績提案と同様の褒賞の対象とします。

### ◎ 昨年度からの変更点 ◎

- ・応募可能な提案範囲を、自由提案部門は「個人又はグループ」、実績提案部門は「職場単位」としました。
- ・自由提案部門について、政策に関する自由な未実施提案である「政策自由提案」と、汎用性の高い業務改善に関する未実施提案である「業務改善提案」に分け、別々の審査基準により審査することとしました。
- ・一次審査を昨年度までの全職員による投票から、事務局並びに関連課（経営企画課、政策創造担当、財政課、職員課の次長・課長級職員）及び職員提案審査委員会による書面審査としました。
- ・二次審査（審査委員会によるプレゼン審査）後、同日に褒賞授与式を行うこととしました。
- ・職員提案規程も改正を行います。（主な改正点は下図参照）

提案の区分	等級等	賞金	賞金（改正後）
自由提案	最優秀賞	50,000 円	5,000 円～20,000 円
	優秀賞	10,000 円	3,000 円
	奨励賞	5,000 円	2,000 円
	特別賞	その都度決定	その都度決定
実績提案	最優秀賞	30,000 円	10,000 円
	優秀賞	5,000 円	5,000 円
	奨励賞	3,000 円	2,000 円
	特別賞	その都度決定	その都度決定